



活動レポート

2023年
3月

いつもご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
2023年3月のFIJの活動内容や成果についてご報告します。

ファクトチェックの認知・信頼向上に関する取組み

▶ファクトチェックアワード募集開始



3月20日、社会的意義の高さが認められる優れたファクトチェック作品を表彰する「ファクトチェックアワード2023」の[特設サイト](#)を設置し、作品募集を開始しました。自薦・他薦による応募を4月20日まで受け付けます。選考委員会（松田美佐委員長）による審査を経て、受賞作を6月中に発表する予定です。

▶ファクトチェック・ナビの更新

3月には、12件の[ファクトチェック結果](#)、16件の[誤情報関連ニュース（リンク集）](#)を登録しました。

▶ファクトチェック通信（メールマガジン）の発行

3月30日に「Global Fact 10 ソウルで6月開催へ」のタイトルで発行しました。ほぼ同じ内容の[WEB版](#)を公開しています。

<主な項目>

- 世界ファクトチェック会議、6月28日からソウルで開催
- ファクトチェックアワード作品募集開始
- SMAJ 偽情報対策の行動規範を検討
- Twitterユーザー相互のファクトチェック本格化へ

メディア・企業・市民との連携

▶学生インターン研修

2月中に新たに登録されたインターンの研修が3月6日から始まり、3名の学生がファクトチェックやPC操作などの基本を学びながら、ファクトチェックアソシエイトとしての業務を体験しました。研修は引き続き4月上旬まで行われます。

ファクトチェック支援システムの運用

▶ 疑義言説の収集状況

疑義言説データベース[ClaimMonitor](#)の3月の新規登録件数は135件でした。一般からの情報提供は180件でした。

社員総会の開催

3月23日午後2時より臨時社員総会（2022年度第1回）を開催しました。過年度会計の訂正と2023年度の事業計画等について審議を行い、議案はいずれも承認されました。

理事の対外活動・メディア出演等

- 瀬川理事長が所長を務める早稲田大学次世代ジャーナリズム・メディア研究所が2月28日に開催した「偽情報リスクアセスメント報告書」に関する説明会の収録映像が公開され、リンクが[説明会案内記事](#)に掲載されました。
- 古田理事がNHKワールドの討論番組「[GLOBAL AGENDA](#)」の3月19日の放送に出演し、ソーシャルメディアにおける偽情報についてコメントしました。
- 楊井理事が3月30日、台北にて台湾ファクトチェックセンターのオフィスを訪問し、陳編集長と今後の協力関係について意見交換しました。MyGoPenの葉編集長ら主要メンバーとも面会し意見交換しました。

今後ともご注目・ご支援のほど、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。

